

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

| | |
|-------|--------------|
| 法人名 | 社会福祉法人労働者クラブ |
| 園名 | クラブ保育園 |
| 年間テーマ | 絵画制作 |
| 活動日 | 2025年6月26日 |

1 活動のテーマ

泡色水(1回目)

2 テーマの設定理由(ねらい)

水あそびの一環でプールであそぶ他、洗濯ごっこ、ボディペインティングなども楽しんでいるが他にもなにかないと考え、おままごとでアイス屋さんごっこを楽しんでいるので、泡でアイスの様に作れたらと思い考えました。

3 活動の為に準備した素材や道具、環境の設定

保育室から続くテラスで机を2つ設置。

おままごとのお椀とおたま、固形石鹼、おろし金、泡立て器、大鍋、洗面器、絵の具数色。

4 探究活動の実践・子どもの姿・保育者との関り

前日に子どもたちに固形石鹼をおろし金でするおろす様子を見せ、その時点で石鹼が粉になっていく様子を子どもたちは不思議そうにみっていました。

当日、粉石鹼に、絵の具を水で溶いたものを少し入れ混ぜていくと泡が本当にモコモコになっていき、全員が夢中になって経過を見て「おいしそう」「アイスみたい」「メロンだ」「ソフトクリーム」と色水を加えるごとに見立てて言っていました。

初めはお椀からおたまで掬って楽しんでいたが、机の上に泡がこぼれ出すと泡を直接触ったり、混ぜたりと感触も楽しみ始め友だちや保育者との共感が広がっていきました。

5 振り返り

初めはピンク、黄色、緑、青と各色をおたまでそっと掬ってお椀に入れるのを楽しんでいました。段々と他の色も欲しくなり、泡があふれるのを楽しんだり、混ぜたりと子どもたちの発想がとにかく豊かで、保育者の方が色々と気が付かされました。